124

質 問 第 一 二 四 号平成二十四年三月八日提出

水産資源の管理に関する質問主意書

提出者

木

村

太

郎

水産資源の管理に関する質問主意書

我が国は、 海に囲まれ漁業も大切な基幹産業であり、 また、 国民にとっても魚貝類は大切な食生活を担っ

てい る。 安定的に漁業生産量を維持していくためにも水産資源の管理は極めて重要と考える。

従って、次の事項について質問する。

我が国の漁業生産量の推移は、どのようになってきているのか。またその推移をどのように分析してい

るのか、野田内閣の見解如何。

二一に関連し、 我が国の漁業生産量の推移に於いて、 周辺諸国の漁業生産量の推移と因果関係があると分

析しているのか、野田内閣の見解如何。

三二に関連し、 因果関係があるとするならば、 周辺諸国の漁業生産量を注視し、 必要に応じて周辺諸国と

水産資源の管理について協議と連携をとっているのか、 野田内閣の見解如何。

兀 国は、 今後水産資源の管理を展開していくため、 具体的にどのような政策を講じていくのか、 野田内閣

の見解如何。

五 四に関連し、 各都道府県に於いて、 水産資源の管理方針や漁業種類毎の漁獲可能量配分計画などを策定

_

しているが、これに国はどのように関与しているのか。また、 隣接する都道府県に於いて、それぞれの計

画について、 国は調整・整合性を図っているのか、 野田内閣の見解如何。

右質問する。